

【正会員様宛て】 「高齢者雇用推進の実施、アンケート回答等のお願い」

この度、日本ダイカスト協会では、(独立行政法人)高齢・障害・求職者雇用支援機構の助成を受け、今年度から2年間にわたり「ダイカスト業の高齢者雇用推進」に取り組むこととしました。

少子高齢化が急速に進行し労働人口が減少する中、企業が活力を維持するためには、働く意欲がある誰もが年齢に関わりなく能力を発揮できるよう、職場環境を整えていく必要があります。また、改正 高年齢者雇用安定法が既に施行され、「70 歳までの就業機会を確保すること」が企業の努力義務として求められるようになりました。

ダイカスト業にとって最適な取組みを探るために、まずは今年度に、全会員企業へのアンケート調査や個別企業へのヒアリング等を行い、ダイカスト業界が直面している高齢化の状況、置かれている経営環境や配慮すべき経営課題、高齢者の能力を有効に活用するために必要な施策や既に取り組んでいる好事例等の把握等に努めます。そして来年度に、ダイカスト業界各社が高齢者雇用を一層効果的に推進するために有効な取組みを「高齢者雇用推進ガイドライン」としてとりまとめ、会員企業の皆様にお伝えしていきたいと考えています。

近日中に、会員企業各社宛てにアンケート調査用紙を郵送しますので、ご協力を宜しく願います。